

JVA 第29回 全国ヤングクラブバレーボール大会 長野県予選会 開催要項

主催 一般財団法人長野県バレーボール協会
長野県ヤングバレーボール連盟
読売新聞社 報知新聞

後援 東御市、東御市教育委員会、東御市スポーツ協
主管 うえだバレーボール協会
オフィシャル 株式会社モルテン・株式会社ミカサ

1 開催期日 令和8年6月27日（土）・28日（日）

2 会場 男子 東御市北御牧中学校体育館
女子 東御市ふれあい体育館他

3 参加資格 大会開催の趣旨に基づいて編成され、適切な指導のもと、年間を通じて、週単位で定期的・継続的に活動しているヤングバレーボールクラブで、次の各項に掲げる要件をすべて満たすクラブチーム

(1) 全国大会の運営について、「大会参加申込みにあたってのお願い」（日本ヤングバレーボール連盟HPを参照 <http://jycvf.com/>）に同意し、実行委員会からのお願いや、大会独自のルール、宿泊斡旋等に積極的に協力することができるチーム。また、インターネットを通じて、基本的な情報のやりとりやZOOM等を利用した会議に参加可能なチーム

(2) 14歳以下の選手で構成（選手の年齢基準は、2026年4月2日現在）され、日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録されたチームとする。また、有効に登録された選手・チームスタッフ（相応の年齢）によって構成され、責任のとれる成人が代表者のチームとする。

(3) 選手募集要項・チーム団体規約があり、当該クラブでの活動を希望する選手が所属可能なクラブチーム。学校の部活動単独チーム、特定の選手のみが所属できるチーム【選抜チーム等や特定の中学校のみの合併チーム等】及び明らかに学校部活動単独チームに近いチームの参加は不可とする。また、同一クラブの複数参加は不可とする。

(4) 監督及びコーチの2名または、いずれか1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）のいずれかを有し、公益財団法人日本バレーボール協会の指導者カテゴリーに有効に登録されたもの者とする。なお、2026年10月1日交付予定者は有資格者として扱うものとする。

※全国大会出場には「監督及びコーチは、公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）のいずれかを有し、公益財団法人日本バレーボール協会の指導者カテゴリーに有効に登録されたもの者とする。」こととなっているので、県予選会は承知の上申し込みをすること。

(5) 長野県ヤングクラブバレーボール連盟登録チームの代表者もしくはチームスタッフの内、最低1名は同連盟主催のコンプライアンス研修の受講を必須とする。

4 競技規則 2026年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則ならびに本大会要項で実施する。なお、本大会では、21点制としデュース制は採用しない。また、3セット目は15点までとす

- る。
- 5 競技方法 全試合3セットマッチ・トーナメント方式とする。（但し、参加チーム数によってはリーグ方式、また3位決定戦を行う場合がある）
- 6 使用球 （公財）日本バレーボール協会検定ボールを使用する。
【男子】ミカサ製（V300M） 【女子】モルテン製（V5M5000）
- 7 チーム編成 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー・ドクター各1名と選手18名の計24名以内とし、申し込み選手18名のベンチ入りを認める。ただし、リベロは最大2名までとする。競技中、コート上選手は、同一学校の選手のみとなることは認めない。もし、違反が確認された場合、その時点で没収試合とする。
申し込み選手（18名以内）の変更は認めないが、本予選会のみ背番号の変更（本予選会を通して同一の背番号とする。）のみ認める。
監督及びコーチの2名または、いずれか1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）のいずれかを有し、公益財団法人日本バレーボール協会の指導者カテゴリーに有効に登録されたもの者とする。なお、2026年10月1日交付予定者は有資格者として扱うものとする。（当日は資格者証を必ず持参すること。2026年10月1日交付予定者は、修了証の写しなど証明できるものを必ず持参すること。）
帯同審判員（有資格者の帯同を強く要望）は各チーム1名以上を必須として、本予選会の審判を行う。
- 8 参加申込 MRSの方法で締め切り期日までに申し込むこと。
- 9 参加料 12,000円 ※当日会場にて徴収します
- 10 締切期日 令和8年6月16日（火）午後7時まで
- 11 組合せ抽選 （一財）長野県バレーボール協会の責任抽選とする。
- 12 審判ミーティング 東御市ふれあい体育館 代表者会議前 午前8時15分より行う。帯同審判員は必ず出席すること。
- 13 代表者会議 令和8年6月27日（土） 午前8時40分より
男女ともに東御市ふれあい体育館にて行う。
※出場チームの代表者は必ず出席すること。
- 14 開会式 午前9時より東御市ふれあい体育館にて開会式を行う。（開会式終了後、男子は東御市北御牧中学校体育館会場に移動する。）
※出場チームは、統一された服装で全員参加すること。
- 15 表彰 準決勝・決勝戦終了後直ちに各コートで行う。
- 16 その他 (1) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であることが望ましい。また、大会申込書のチーム名とユニフォームのチーム名には、登録されたチーム名（または略称）であること。
(2) ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合は、統一されたものを着用すること。（本予選会のみ、チームスタッフの熱中症対策の観点からハーフパンツの着用を認めるが、統一されたもののみ可とする。）
(3) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。また、参加選手は傷害保険に加入することを勧めます。
(4) 練習会場は設けない。

- (5) 主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助役員、帯同審判員をお願いします。
- (6) 大会申込書に記載された代表者の個人情報、大会関係者資料送付の際に利用しベンチスタッフ及び各選手の氏名、競技者番号等は大会プログラムに掲載する目的以外には使用しません。
- (7) 男女各第1位チームは以下により開催される全国大会に出場する権利と義務が生じる。
なお、JVAより補填があった場合は上位チームから推薦する。また、全国大会へ出場するチームは『全国大会要項』『大会申し込みにあたってのお願い』を熟読し参加すること。(日本ヤングバレーボール連盟HPを参照 <http://jycvf.com/>)
期間：令和8年9月26日(土)・27日(日) 2日間
代表者会議：9月20日(日)・レフェリークリニック Webでの開催
開催会場：大阪府立門真スポーツセンター(東和薬品 RACTAB ドーム)、和歌山ビッグホエール・ビッグウエーブ
- (8) 全国大会出場チームは、二次申込み(8月中旬)までに、プログラム掲載用として集合写真(データ)を準備しておくこと。※ 1M以上(10cm×6cm で顔が判別できること)、選手全員+スタッフ・ユニフォーム(背番号一致)。
- (9) 組合せ表および開催地からの連絡事項については、MRSシステムによりメール配信する。
- (10) 本大会が中止になった場合、全国大会への推薦チームは、ヤングクラブ連と協議の上、県協会が決定する。

17 本大会における問い合わせ先(メールでの問い合わせにご協力ください。)

(一財)長野県バレーボール協会 競技委員長 山崎 智

携帯 090-3876-3927 メール satoyama33@ymail.ne.jp

うえだバレーボール協会 理事長 中川 智浩

携帯 090-4840-1579 メール tomotomo_nakagawa@yahoo.co.jp